

JP54151236U

Publication number: JP54151236U

Publication date: 1979-10-20

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: *H04R9/02; D03D3/00; D03D3/08; H04R9/04; H04R9/06;
H04R9/00; D03D3/00; (IPC1-7): H04R9/02; H04R9/04;
H04R9/06*

- european:

Application number: JP19780048068U 19780411

Priority number(s): JP19780048068U 19780411

Report a data error here

Abstract not available for JP54151236U

Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

⑫ 実用新案公報 (Y 2) 昭57-45755

① Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

② 公告 昭和 57 年 (1982) 10 月 8 日

H 04 R 9/02
D 03 D 3/00
H 04 R 9/04
9/06

103

6433-5D

7425-4L

6433-5D

102

(全 3 頁)

1

2

③ スピーカー

④ 実 願 昭 53-48068

⑤ 出 願 昭 53(1978) 4 月 11 日

⑥ 公 開 昭 54-151236

⑦ 昭 54(1979) 10 月 20 日

⑧ 考 案 者 大塚誠一

東京都日新町 2 番 1 号 オンキョー株式会社内

⑨ 出 願 人 オンキョー株式会社

東京都日新町 2 番 1 号

⑩ 代 理 人 弁護士 佐藤弥太郎

⑪ 実用新案登録請求の範囲

互いに絶縁された渦巻状に配置した縦線 7 a と放射状に配置した横線 7 b よりなる金属布を素材として同心状コルゲーション 8 を形成したダンパー 7 でボイスコイル 3 を支持するとともに、その内周部において 2 本のボイスコイル巻端線 1 を前記縦線 7 a 及び横線 7 b にそれぞれ接続し、かつ絶縁スペーサー 11 を介して固定した外周部において、前記縦線 7 a 及び横線 7 b をスピーカー端子 2 に電気接続してなることを特徴とするスピーカー。

考案の詳細な説明

この考案はスピーカーのダンパーの改良に関しダンパー自体に導電性を保有せしめてボイスコイルリードの引出しを簡略せしめることを目的とするものである。

従来のスピーカーにおけるボイスコイルリード線とスピーカー端子の接続構造を第 1 図について説明すると、ボイスコイル 3 の上端より導出したボイスコイル巻端線 1 をコーン紙 4 内面に沿わせてコーン紙 4 中部に設けたヘッド 5 部分において、銅糸線 6 と半田付し、当該銅糸線 6 をスピーカー端子 2 に接続することによって、スピーカー端子 2 とボイスコイル 3 を電気接続していた。

このような構造によると、各接続部分の取付が煩瑣な上に銅糸線 6 がコーン紙 4 の振動にともなう振られるので特に半田付部分において断線しやすい欠点を有する。

5 又このような欠点を解決するために、銅糸線等の導体を布ダーパーの径方向に繞りこみリード線として使用した構造、あるいはダンパーの表面に導体箔を接着した構造等が考案されているが、ダンパーのステイフネスが部分的に異なり振動様態 10 が不均一となつて異状振動を発生しやすく、又接着した構造においては振動により剥離しやすい欠点を有していた。

この考案は従来の上記ダンパーの欠点を解決するために、ダンパーに素材として金属線を織つた 15 金属布を使用するとともに、織り目を形成する縦線及び横線のうちいずれか一方に絶縁金属線を使用することによって、2 回路の電気導電経路を形成し、もつてダンパー自体をリード線として使用したものであり以下第 2 図以下に示す実施例について更に詳しく説明する。

20 図において 7 はコイルボビンを支持するダンパーであり、渦巻状に配置した縦線 7 a 及び放射状に配置した横線 7 b はそれぞれ金属線等の導体線よりなり、いずれか一方の導体線は絶縁皮膜が施され縦線及び横線は互いに電気的に絶縁されている。

25 このような金属布を素材とし同心状コルゲーション 8 を設け、その内周 9 にコイルボビン 10 を外周 10 を絶縁スペーサー 11 を介してフレームあるいはプレート 12 に固定する。

30 又当該ダンパー 7 の内周部においてボイスコイル 3 の 2 本の巻端線 1 がそれぞれ縦線 7 a 及び横線 7 b にそれぞれ接続され、又外周部においてスピーカー端子 2 と前記縦線 7 a 及び横線 7 b がそれぞれ電気接続されている。

35 しかし、ボイスコイル 3 の巻端線 1 はダンパー 7 を構成する縦線 7 a 及び横線 7 b よりスピー

